

ちようふ

発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/ ☎042-481-7111

CONTENTS(主な内容)

- 18歳、19歳、20歳代の期日前投票立会人と
投票所事務従事者の募集……………2
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて……………3
- 特集 令和2年度予算と主要な施策……………8・9
- 深大寺 元三大師像(慈恵大師坐像)が
都有形文化財に指定……………16

市報ちようふの配布に関する問い合わせは
市報ちようふ配布コールセンター
☎050-5357-9679へ

パラハートちようふ
つなげよう、ひろげよう、
共に生きるまち **2020**

各テーブルに設置しています



簡単にコミュニケーションをとることができます



お好み焼き店
みっちゃん (緑ヶ丘1-10-19)
店主の河原さん

筆談ボードを各テーブルに設置

障害の有無に関らず、誰でもストレスなく注文できるように購入しました。誰でも分け隔てなく、気軽にお好み焼きを食べてもらえるお店にしていきたいです。



共生社会の充実に向けて あなたのお店も バリアフリーにしませんか



市では、障害のある方にやさしい店づくりや商店などの取り組みを応援しています。
今回はそんなお店を応援する事業「地域共生推進ふれあい商店等補助事業」をご紹介します。

折り畳みスロープを購入

以前から店の前の段差を何とかしたいと考えていました。そんな時に購入の補助金のことを知り、活用しました。スロープを購入したことで、高齢の方や車いすの方から「お店に入りやすくなった」と声をいただいています。



蕎麦屋
幡乃屋 (仙川町1-12-13)

店主の小幡さん



お店に入りやすくなりました



トイレに手すりをつけました

調布市商工会 ☎485-2214 (障害福祉課)

事業の詳細は2面をご覧ください → → →

手をつなぐ樹 358



ご協力をお願いします

本紙3面にて記載の通り、先月15日、市職員が海外渡航から帰国(同月7日)後に新型コロナウイルスに感染していたことが判明いたしました。本件に関し市民の皆様には多大なるご心配をおかけいたしましたことにつき、改めてお詫び申し上げます。その後も残念ながら世界中で感染が蔓延し、わが国においても感染者数は増加の一途をたどっております。それを受けて、国は3月13日に成立した「改正新型コロナウイルス等対策特別措置法」に基づき政府対策本部を26日に設置しました。また、東京都もその前日25日に小池知事が緊急記者会見を開き、イベント等への参加自粛に加えて、在宅勤務を促すとともに、不要不急の外出を平日、週末を問わず避けるよう都民に強い要請を行っております。

このような状況下、調布市は国、東京都の方針を踏まえ、主催の各種イベントを中止または延期するとともに、期間を限定して公共施設の休館やサービスの一時停止を決めました。市民の皆様様の健康を第一に考えた上の苦渋の決定であり、ご理解いただくようお願いいたします(註)。

また通常であればこの季節に行われる各種懇親会、歓送迎会が多く取りやめになっています。妥当な判断と存じますが、市内経済を下支えするためにも、今後実施が可能になる時点で改めて開催をご検討頂きたくよろしくお願い申し上げます。

調布市長
友友貴樹

(註) 状況は日ごとに変化していますが、本稿は3月27日に執筆したものです。

●市報4月5日号の掲載情報は3月27日時点のものです 新型コロナウイルス感染症による影響で、イベントなどが中止・延期、施設が休館・休業している場合があります。詳細は市(右記2次元コードからアクセス可)をご覧ください。



→→→1面の続き



共生社会の充実に向けて
あなたのお店もバリアフリーにしませんか



地域共生推進ふれあい商店等補助事業(バリアフリー化補助金)とは

市内の商店などがハード・ソフト両面のバリアフリー化のために行う改修工事や備品などの購入にかかった費用の一部を補助します。
対象になるお店／市民を対象に営業している調布市商工会加入または加入予定の中小規模の商店など  調布市商工会 ☎485-2214 (障害福祉課)

補助対象	段差解消などに要する改修工事費	段差解消などに要する備品購入費	障害者に便利な消耗品購入費など
例	スロープの設置、ドアの改修、手すりの取り付け、トイレの洋式化など  トイレの洋式化  手すりの取り付け	折り畳み式スロープ、車いすなど  折り畳み式スロープ	点字・音声コード・写真入り指差しメニュー作成、点字案内板、コミュニケーションボードなど  写真入り指差しメニュー
補助率	3分の2(2分の1から引き上げ)	5分の4	10分の10
補助上限額	50万円(30万円から増額)	15万円	5万円

Topics

トピックス

18歳、19歳、20歳代の期日前投票立会人と投票所事務従事者の募集

選挙を身近に感じ関心を高めるため、期日前投票立会人と投票所事務従事者を募集します。
◎期日前投票立会人
勤務時間／おおむね午前8時30分～午後8時（深大寺地域福祉センターは、おおむね午前10時～午後5時）
資格など／調布市に住民票のある18歳、19歳、20歳代の高校生または大学生（可能な限り平日に立会いできる方） 報酬／日額1万3000円
雇用期間／6月19日(金)～7月4日(土)のうち1日 募集人数／若干名
勤務地／市役所、市民プラザあくろす、つつじヶ丘児童館ホール、深大寺地域福祉センターの期日前投票所※申し込み後、立会日と場所を調整
 「18歳、19歳、20歳代の期日前投票立会人申込書」（市  から印刷可）に必要事項を記入し、4月30日(木)（必着）までに〒182-8511市役所6階選挙管理委員会事務局へ郵送または持参
◎投票所事務補助員
業務内容／投票所での投票日前日の準備と投票日当日の選挙事務
勤務時間／投票日前日は投票所主任者（市職員）が指定する時間から2時間程度。投票日当日はおおむね午前6時30分～午後8時30分
資格など／18歳、19歳、20歳代で、事務説明会（6月13日(土)午前10時から市役所6階602会議室で実施）に出席し、投票日前日と当日に勤務できること
時給／1240円 雇用期間／7月4日(土)・5日(日)
募集人数／各投票所1人程度（全36投票所） 選考／面接
 市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入し、5月22日(金)までに、事前連絡の上、市役所6階選挙管理委員会事務局へ本人が持参※その場で面接を実施
 従事する投票所は、住所などを考慮して決定
 選挙管理委員会事務局 ☎481-7381

副市長の就退任

市では、令和2年第1回調布市議会定例会で同意を得て、伊藤米敏を4月1日付けで副市長に選任しました。任期は令和6年3月31日までの4年間です。なお、副市長の荒井芳則は3月31日付けで退任しました。（総務課）

東京2020大会 開催延期

国際オリンピック委員会（IOC）と東京2020組織委員会から、東京2020大会の延期が発表されました。この決定を受け、市としては、庁内外の関係者、関係団体と協議・調整を行うとともに、今後公表される新たな大会日程を踏まえ、改めて大会準備・機運醸成を進めてまいります。（オリンピック・パラリンピック担当）

4月1日(水)からの市役所の組織変更

- 指導室
「指導室」と「教育相談所」を統合、新たに「教育支援係」を設置
- 情報管理課
「企画係」と「管理係」⇒「企画係」と「情報システム係」に改編
- 下水道課
「庶務係」と「施設管理係」と「業務係」⇒「経営係」と「管理係」に改編
- 教育総務課
「庶務係」と「経理係」⇒「総務係」と「学校支援係」に改編
- 郷土博物館
「管理係」と「事業文化財係」⇒「事業管理係」と「文化財係」に改編
- 監査事務局
新たに「監査係」を設置
- 障害福祉課
「自立支援係」⇒「サービス支援係」に名称変更
 行財政改革課 ☎481-7362

ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備基本構想を策定

不燃ごみ・資源物の分別・資源化を行っているリサイクルセンターの老朽化などに伴う新施設の整備における基本的な考え方や方針を示した「リサイクルセンター整備基本構想」を策定しました。
 基本構想全文は、ふじみ衛生組合（深大寺東町7-50-30）や組合  で閲覧可。また、組合  でパブリックコメントの内容や組合の考え方を公開
 ふじみ衛生組合 ☎482-5497

市報ちようふの配布に関する連絡はコールセンターへ

市報ちようふは、発行日前日と当日に市内全戸に配布しています。市報が届かない場合や配布中止・配布部数の変更などの要望は、コールセンターへご連絡ください。
市報ちようふ配布コールセンター／☎050-5357-9679
 午前9時～午後7時（土・日曜日、祝日も可）
 広報課 ☎481-7301

男女共同参画推進センター運営委員会の市民委員募集

任期／2年間（令和2～3年度）※年間3～4回程度開催
 市内在住・在勤・在学の方
 3人以内（選考）
 A4判用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、市民活動の経験を明記し、課題論文「より多くの市民に男女共同参画推進センターを利用してもらうための提案・アイデア（1000字以内）」を添えて、4月27日(月)までに男女共同参画推進課（市民プラザあくろす3階）へ本人が持参（休館日を除く平日午前9時～午後5時）
 男女共同参画推進課 ☎443-1213

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて 3月27日(金)時点

市では調布市健康危機管理対策本部を設置し、新型コロナウイルス感染症への対策を進めています。市民の皆さんは、引き続き最新情報を確認しながら、感染防止に努めてください。

最新情報は市☎参照
(右記2次元コードからアクセス可)



施設の利用キャンセルに伴う使用料などの還付

新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とした施設の利用キャンセルについては、使用料（または利用料金）の全額を返還します。

対象者／対象施設の利用などの予約を行い、すでに使用料（または利用料金）を支払い済みの方で、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由として、利用をキャンセルした方（同様の理由で施設が休館し、取り消しとなった場合も含む）

対象期間／施設利用日が2月27日(木)～4月30日(木)

他施設により返還に伴う手続きが異なる。詳細は市・各施設☎参照、または問い合わせ

対 象 施 設	
施 設	問い合わせ先
つつじヶ丘児童館ホール	児童青少年課☎481-7534
総合福祉センター	福祉総務課☎481-7101
文化会館たづくり、グリーンホール	(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団☎441-6145
せんがわ劇場	(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団☎03-3300-0611
市民プラザあくろす	市民プラザあくろす指定管理者☎443-1211
公民館	東部公民館☎03-3309-4505、西部公民館☎484-2531、北部公民館☎488-2698
地域福祉センター（全10館）	協働推進課☎481-7122

主な中小企業支援

他ほかにも支援制度あり。詳細は市☎参照（右記2次元コードからアクセス可）または問い合わせ

☎相談窓口

全体的な相談／新型コロナウイルスに関する経営相談窓口（複数あり。一覧を経済産業省☎で確認し、希望する窓口へ電話）

市の経営相談窓口／調布市産業労働支援センター（市民プラザあくろす3階）☎443-1217（休館日：毎月第3月曜日（休日の場合は、直後の平日））

☎貸付・融資

新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保融資）

☎信用力や担保によらず一律金利。融資後の3年間金利引き下げ

☎日本政策金融公庫事業資金相談ダイヤル☎0120-154-505

特別利子補給制度

☎新型コロナウイルス感染症特別貸付により借入を行った事業者のうち、特に影響の大きいフリーランスを含む個人事業主、また売上高が急減した事業者など **☎**経済産業省中小企業金融相談窓口☎03-3501-1544

新型コロナウイルス感染症対応緊急融資

☎長期かつ低利の融資 **☎**東京都中小企業制度融資取扱指定金融機関など

☎東京都産業労働局金融部金融課☎03-5320-4877

新型コロナウイルス対策マル経融資制度

☎直近1カ月間の売上高が5%以上減少している事業者

☎調布市商工会☎485-2214



調布市中小企業事業資金融資あっせん制度

☎事業経営に必要な事業資金を有利な条件で受けるため、返済利子の一部と信用保証料の一部または全部を補助

☎調布市産業労働支援センター☎443-1217

☎助成金・支援金

☎A新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金

☎正規雇用・非正規雇用問わず、労働者に有給休暇を取得させた事業者

☎B新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金

☎業務委託契約等に従事する個人

☎A☎共に

☎6月30日(火)（必着）までに、配達記録が残る郵送方法で〒100-8228千代田区大手町2-6-2 6階662執務室「学校等休業助成金・支援金受付センター」へ

☎学校等休業助成金・支援金等相談コールセンター☎0120-60-3999

☎信用保証

セーフティネット保証4号・5号・危機関連保証

☎一般保証（最大2.8億円）とは別枠の資金繰り支援

認定申請先／調布市産業労働支援センター（市民プラザあくろす3階）☎443-1217

※認定申請後、希望の金融機関または東京信用保証協会立川支店へ要申し込み

☎東京信用保証協会立川支店☎042-525-6621（産業労働支援センター）

市立小・中学校の教育活動を再開

新型コロナウイルス感染拡大防止のため市立小・中学校を臨時休校としていましたが、新年度から再開する予定です。ただし、児童・生徒や保護者または学校関係者に感染者が発生した場合は、その時点で対応を検討します。

☎指導室☎481-7480

市職員の新型コロナウイルスへの感染

3月15日、都内区部に在住の市職員1人が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、同日市☎で情報を公開しました。

この職員は海外渡航時に感染したものと推定され、帰国後は出勤せず、自宅待機後に入院したことから、市民の皆さんや市職員への接触はありません。そのため、保健所からは職場の消毒などの必要はない旨の連絡を受けています。引き続き、保健所とも連携しながら適切な対応を進めていきます。（人事課）

施設の休館・貸し出し休止

感染拡大防止のため、市の施設を休館、または貸し出しを休止しています。

☎4月12日(日)まで

施設の休館／図書館、武者小路実篤記念館、郷土博物館、多摩川自然情報館、佐須農の家、野草園など

貸し出し休止／文化会館たづくり、グリーンホール、せんがわ劇場、市民プラザあくろす、総合福祉センター、地域福祉センター、公民館、青少年交流館、教育会館（会議室）、つつじヶ丘児童館ホール、屋内・屋外スポーツ施設など

※市役所など、通常通り営業している施設もあります。最新情報の詳細は市☎参照（右記2次元コードから参照可）



生活ひとくちメモ



新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染拡大に関する便乗商法が増えています。

◆悪質な事例

- 「マスクを無料で送る」というメッセージがスマートフォンに届いた。URLにアクセスするように案内されているが信用できるか。
対処法／フィッシングサイトに誘導されて不正なアプリをインストールされたり、個人情報を取得される可能性があります。不審なメールには、アクセスしないでください
- 新型コロナの流行で金相場が上がるので、高騰する前に購入権利を買う申し込みをするように業者から勧められた。
対処法／根拠が分からない情報をうのみにしないようにしましょう

◆その他の事例

悪質な便乗商法以外にも、新型コロナに関する相談はほかにも寄せられています。

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意

- 子どもの習いごとの発表会が中止になった。参加費が返金されず不満だ。
 - 中国経由で東南アジアに行く予定だったが飛行機が運休になった。海外のインターネットサイトで買った格安航空券で、返金を申し出たが外国語が通じず困っている。
- ◆注意点**
- 個々のトラブルで解決方法は異なりますが、新型コロナがキャンセル理由の場合、事業者が特例として対処するケースがあります。冷静に取引相手と話し合ってください。

☎調布市消費生活センター（市役所3階） ☎481-7034

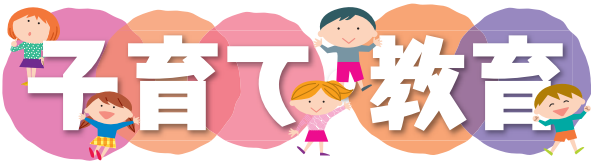
来所相談／平日午前9時～正午・午後1時～3時（事前予約制）

電話相談／平日午前9時～正午・午後1時～3時30分

第2土曜日午前9時～正午

新型コロナウイルス感染症に関する情報

感染拡大を防止するため、イベントが中止・延期、施設が休館・休業している場合があります。参加や利用を予定している方は、事前にお問い合わせいただくか、市HP（上記2次元コードからアクセス可）や主催団体HPでご確認の上、お出掛けください。



5月のもうすぐママ・パパ教室

コース名	内 容	日 時	実施場所
3回コース	赤ちゃんのお世話	① 9日(出)午後	保健センター
	ママのからだのケア	② 18日(出)午後	保健センター
	産後の生活	③ 25日(出)午前	すこやか
1回コース	赤ちゃんのお世話など	9日(出)午前	保健センター

※令和2年8～10月に初めて出産を迎える夫婦

※各申し込み順36人

※電話で健康推進課☎441-6081へ

①わくわく育児教室「らいおんクラス」

日 5月12日(出)午前9時40分～11時

※平成31年3月～令和元年5月生まれの子どもと保護者

※子どもの発達、生活リズム、幼児食、歯磨きなど ※申し込み順30組



らいおんクラス

②わくわく育児教室「こあらクラス」

日 5月12日(出)午後1時30分～3時

※令和元年9～11月生まれの子どもと保護者

※子どもの発達、生活リズム、離乳食、上手な食べさせ方など

※申し込み順40組

①②共に

※文化会館たづくり西館保健センター2階



こあらクラス

※ 4月8日(出)午前9時から健康推進課☎441-6081へ電話または電子申請（上記2次元コードからアクセス可）から申し込み

アレルギー相談

※小児アレルギー科医師による相談（予約制）／5月29日(出)午後、保健師・管理栄養士による相談／随時

※文化会館たづくり西館保健センター1階

※0～18歳の子どもと保護者

※電話で健康推進課☎441-6081へ

子ども家庭支援センターすこやか

〒182-0022 国領町3-1-38 ココスピア2階

☎481-7733（午前9時～午後5時） 専用HPあり

●小児科医による健康相談

日 4月21日(出)午後1時30分～2時30分

※貫井清孝（ぬきいこどもクリニック院長）

※申し込み順5人

※電話または直接すこやかへ

※治療行為は行いません

●パパひろば「パパとたまねぎ収穫体験」

日 5月9日(出)午前10時30分～11時30分※雨天の場合10日(日)

※斉藤農園（染地1-17-17）

※市内在住・3歳以上の子どもと父親または祖父

※20組（多数抽選）

※収穫分の量り売り。1kg（3～4玉）200円

※4月6日(出)午前9時～12日(出)午後5時に電話または直接すこやかへ



調布ライフサポート

ワンストップ型の相談窓口で、就労に関する相談や家計に関する相談などの相談支援や関係機関との連絡調整などを行い、生活に困っている方の自立をお手伝いします。

日 平日午前9時～午後5時

※総合福祉センター1階調布市社会福祉協議会内

※市内在住で生活保護を受給していない方

※調布ライフサポート☎481-7693（生活福祉課）

第十一回特別弔慰金の請求

戦没者などの死亡当時のご遺族で、令和2年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方（戦没者などの妻や父母など）がいない場合に、最先順位の方1人について特別弔慰金（額面25万円、5年償還の記名国債）の請求ができます。

請求受付期間／令和5年3月31日まで

※調布福祉総務課☎481-7101、東京都福祉保健局生活福祉部計画課援護恩給担当☎03-5320-4077

令和2・3年度後期高齢者医療の保険料率

保険料は2年ごとに見直されます。令和2年度後期高齢者医療保険料は令和元（平成31）年中の所得をもとに計算され、7月中に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を発送します。

保険料が公的年金などから特別徴収されている方／

原則2月に特別徴収した金額と同額を4・6・8月に仮徴収します。仮徴収額が変更になる場合は別途通知します

	令和2・3年度	平成30・令和元年度	増 減
均等割額	4万4100円	4万3300円	800円
所得割率	8.72%	8.80%	-0.08ポイント
限 度 額	64万円	62万円	2万円

●後期高齢者医療保険料の決め方

東京都の保険料額 (年額) (限度額64万円) 100円未満切り捨て	=	均等割額 被保険者 1人当たり 4万4100円	+	所得割額 賦課のもととなる 所得金額※ ×所得割率8.72%
---	---	----------------------------------	---	---

※所得の低い方には、均等割額や所得割額を軽減します（所得の申告などが必要）

※賦課のもととなる所得金額とは、前年の総所得金額と山林所得金額、株式・長期（短期）譲渡所得金額などの合計から基礎控除額33万円を控除した額（雑損失の繰越控除額は控除しない）

※調布保険年金課☎481-7148

手当額の改定

児童扶養手当

※令和2年4月分から（0.5%引上げ）

児童扶養手当

本体額／4万2910円～1万120円

➡4万3160円～1万180円

2子加算／1万140円～5070円

➡1万190円～5100円

3子以降加算／6080円～3040円

➡6110円～3060円

※児童扶養手当はひとり親家庭のための手当。手当の支払い月は、奇数月の年6回

特別児童扶養手当

※令和2年4月分から

特別児童扶養手当

1級／5万2200円

➡5万2500円

2級／3万4770円

➡3万4970円

※手当の支払い月は、4・8・11月（または12月）の年3回



特別障害者手当など

※令和2年4月分から

特別障害者手当／2万7200円➡2万7350円

障害児福祉手当／1万4790円➡1万4880円

福祉手当（経過措置分）／1万4790円

➡1万4880円

※手当の支払い月は、2・5・8・11月の年4回

※特別障害者手当などについて／

障害福祉課☎481-7089

特別児童扶養手当・児童扶養手当について／

子ども家庭課☎481-7093

ゆりかご調布面接をご利用ください ※健康推進課☎441-6100

4月の 休日ゆりかご 調布面接

母子健康手帳の交付と同時に、妊婦本人が、妊娠・出産・子育てに関する不安や困りごとを専門職と相談できます。相談内容を踏まえ、専門職がさまざまな事業や育児情報を伝えるほか、育児ギフトをプレゼントします。

日 時	場 所	定 員	申し込み締め切り
11日(出)午前	健康推進課	申し込み順7人	10日(出)正午
26日(出)午後	子ども家庭支援センターすこやか	申し込み順5人	24日(出)正午

※4月6日(出)午前9時から電話で健康推進課または子ども家庭支援センターすこやかへ

面接の3つのステップ

①母子健康手帳の交付



②「ゆりかご調布」面接
所要時間／40分程度



③育児ギフトのプレゼント

肌着や絵本など赤ちゃんとの生活に役立つギフトを受け取る



保健センター（健康推進課）

☎441-6100

※午前8時30分～午後5時15分

※面接の受付は、4時30分まで

休館日／土・日曜日、祝・休日、年末年始

※小島町2-33-1文化会館たづくり西館4階

子ども家庭支援センターすこやか（予約制）

☎481-7733

※午前9時～午後5時

※面接の受付は、4時30分まで

休館日／第3土曜日とその翌日、年末年始

※国領町3-1-38ココスピア2階

高齢者訪問理美容サービス

市内在住・在宅で要介護3以上、65歳以上の方
理容師または美容師が自宅を訪問し調髪※年度内4回まで（10月以降の申請は2回まで）
費1回2000円
申請申請書（社会福祉協議会で配布、または社会福祉協議会から印刷可）に介護保険被保険者証の写しを添えて〒182-0026小島町2-47-1社会福祉協議会 ☎481-7693へ郵送または持参

移動支援事業の利用目的の拡大

単独で通学することが困難な児童が、遠方の特別支援学級に通学する際、移動支援事業を利用できるようになりました。詳細はお問い合わせください。
要件／遠方の特別支援学級に在籍する小学1・2年生で、単独で通学が困難であり、保護者などが就労・障害・病気などを理由に通学の付き添いが困難であること
申請障害福祉課 ☎481-7094

精神障害者家族の情報交換・相談会

期4月11日(土)・25日(土)
時午後1時30分～3時30分
所こころの健康支援センター
日当日直接会場へ
図精神障害者家族会かささぎ会・江頭 ☎483-3958
(障害福祉課)

認知症に関する医師個別相談

日4月20日(月)午後
所文化会館たづくり3階304会議室
図認知症と思われる症状があるものの、まだ医療にかかっていない方（本人も可）※診断は行いません
講有馬邦正（精神科医師）
定申し込み順2人
費無料
指現在服用している薬の内容が分かるもの
申請図電話で高齢者支援室 ☎481-7150へ

パソコン、スマホ、タブレットなんでも個別相談会（第1回）

期5月8日(金)
時午後1時～2時、2時15分～3時15分、3時30分～4時30分
対市内在住の障害や疾患のある方と家族
定各回2人（多数抽選）
費500円
指相談したい機器※申込時に確認
所申請図4月6日(月)～24日(金)に直接またはFAX・電話でドルチェ（総合福祉センター4階） ☎490-6675・図444-6606へ（社会福祉協議会）

FC東京あおぞらサッカースクールin調布

主に知的・発達障害のある方を対象にしたサッカースクールです。
期5月からの毎月第2日曜日（8月を除く）
時エンジョイクラス：午前10時20分～11時10分、チャレンジクラス（小学生）：午前11時30分～午後0時30分、チャレンジクラス（中学生以上）：午後0時40分～1時50分
所ゼビオスポーツパーク調布（飛田給1-34-17）
対市内在住・在学・在勤で主に知的・発達障害のある方
定各クラス20人（多数抽選）
費1回500円
期4月22日(木)までにFC東京あおぞらサッカースクールin調布申し込み専用フォーム（右記2次元コードからアクセス可）から申し込み
図FC東京サッカースクール事務局 ☎03-5600-4441（平日午前10時～午後5時）へ（障害福祉課）



認知症の方を介護する家族のための介護者講座（全7回）

期①5月12日(火)②19日(火)③6月2日(火)④9日(火)⑤16日(火)⑥30日(火)⑦7月7日(火)
時午後1時30分～3時20分
所文化会館たづくり西館3階ほか
図認知症の家族を介護していて、介護を通して自分の気持ちや生き方について振り返りたい方
図認知症高齢者のこころの理解、介護者自身のこころの気づき、認知症の介護、サービスの活用など
講北村世都（臨床心理士）
定申し込み順12人
費無料
申請図4月6日(月)～5月1日(金)に電話で高齢者支援室 ☎481-7150へ

ティーポットサロン「男の料理教室」(全6回)

期①5月14日(木)②6月11日(木)③7月9日(木)④9月10日(木)⑤10月8日(木)⑥11月12日(木)
時午前10時～午後1時
対自力で実施場所へ通える65歳以上の方
図竹の子とニシンの煮付け、ふき味噌のおにぎり、ひつつみ汁、わかめとタコの酢の物、冷汁、サバの味噌煮、里芋とイカの煮付け
講外山文珠（料理家）
定8人（多数抽選）
費6000円（6回分）
所申請図往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号

号を明記し、4月20日(月)（必着）までに〒182-0022国領町7-11-1東京YWCA国領センター「男の料理教室」係 ☎483-5151へ（高齢者支援室）

医療的ケア支援者養成研修（特定の者）

喀痰吸引等第三号研修に該当する研修です。たんの吸引や経管栄養など医療的ケアを必要とする重度の障害児・者に対し、安全で適切な支援を提供できる介護職員などを育成します。
期①基本研修：5月16日(土)・17日(日)②実地研修：5月18日(月)～7月31日(金)の間で相談のうえ決定
所①こころの健康支援センター別館2階研修室②利用者居宅と勤務先の施設
対市内在住・在勤で、実地研修の協力者本人（本人が難しい場合は家族）の同意と、実地研修・評価に協力する訪問看護師を派遣する訪問看護事業所の承諾を得られている方
定申し込み順10人
費2640円（テキスト代。税込）※受講決定後、期日までに指定口座に振込み
申請図申込書（福祉人材育成センター、総合福祉センター、市民活動支援センターで配布または福祉人材育成会から印刷可）に必要事項を記入し、5月7日(木)までに福祉人材育成センター ☎452-8180に本人が持参。代理人申し込みの場合は委任状が必要※健康保険証・運転免許証などで本人確認。在勤者は勤務先を確認（社会福祉協議会）

暮らしの情報



税金・保険・年金

市税の納付は口座振替を

個人市・都民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税令和2年度分から
図依頼書（納税通知書に同封または市内の取扱金融機関に備え付け。郵送希望の場合は要連絡）で申し込み※本人確認書類とキャッシュカードを市役所に持参して、その場で口座振替手続き可（Pay-easy（ペイジー））。詳細は要問い合わせ
図個人市・都民税の年金特別徴収（公的年金からの天引き分）は、口座振替不可
図納税課（市役所3階） ☎481-7214～20

安全で・安心な住まい、良好な住環境への支援事業（補助制度など）

【よりよい住まいづくり応援制度】

◎太陽光発電設備等取付け等補助

太陽光発電設備／公称最大出力1kw当たり2万5000円に相当する額を補助（限度額10万円。設置後申請）
太陽熱利用機器／補助対象工事費の10分の1に相当する額を補助（限度額10万円。設置後申請）

◎民生用燃料電池（エネファーム）購入費補助

エネファームの購入・設置費用を補助（限度額4万円。国や東京都などの補助を併用している場合、その補助金額を差し引いたエネファームの購入・設置費用と補助限度額のいずれか低い金額を補助。設置後申請）

◎バリアフリー適応住宅改修補助

補助対象工事費の2分の1に相当する額を補助（限度額10万円。契約前申請）

【住宅の耐震化の促進事業助成制度】

図昭和56年5月31日以前に建築された、市内の一戸建て木造住宅と分譲マンション

◎木造住宅耐震化促進事業

耐震アドバイザー派遣（無料）／市が依頼した専門機関が訪問し、相談や簡易診断を行う

耐震診断／診断費用の3分の2を助成（限度額15万円。契約前申請）

耐震改修／改修工事費用の2分の1を助成（限度額80万円。契約前申請）

◎分譲マンション耐震化促進事業

耐震アドバイザー派遣（無料）／市が依頼した専門機関が訪問し、耐震化に関する相談に応じ助言などを行う

耐震診断／診断費用または延べ面積に1平方メートル当たり2000円をかけた額のいずれか低い額を助成（限度額100万円。契約前申請）

補強設計／設計費用または延べ面積に1平方メートル当たり2000円をかけた額のいずれか低い額を助成（限度額200万円。契約前申請）

耐震改修／改修工事費用の23％または住戸数に50万円をかけた額のいずれか低い額を助成（限度額200万円。契約前申請）

【分譲マンション管理アドバイザー派遣事業(無料)】

対市内の分譲マンションの管理組合または区分所有者全員の同意により選任された代表者

内市が依頼した専門機関が訪問し、維持管理に関する相談を受け、助言などを行う

他各制度の詳細は、市☎参照または問い合わせ

図住宅課 ☎481-7545・図481-6800・図jyutaku@w2.city.chofu.tokyo.jp

みんなで考えよう家のこと

空き家問題

近年、少子高齢化や人口減少などを背景に、全国的に空き家が増加しています。調布市でも576件の空き家を確認しており、今後さらに増加していくことを想定しています。



空き家があるとどうなるの??

空き家を放置すると次の問題が発生することが懸念されます。

- ①雑草が繁茂し、樹木の枝が隣接する敷地にはみ出す
- ②害虫（ゴキブリ、ハエ、蚊、ハチの巣など）や害獣（たぬきなど）のすみかになり被害が出る
- ③折れたアンテナ、壊れた窓ガラスが落ちて通行人にけがをさせてしまう
- ④火災や倒壊の危険性がある
- ⑤不審者に侵入されたり、ごみを不法投棄される



空き家のことで困ったら



総合窓口として、住宅課空き家施策担当へご相談ください。内容に応じて、市役所内の適切な部署と連携して対応します。
図住宅課空き家施策担当 ☎481-7817

●国勢調査の調査員を募集 令和2年10月1日を基準日として、5年に一度の国勢調査が全国一斉に行われます。市内の全ての世帯を対象とした調査です。
期8月下旬～10月下旬 図電話またはEメール、電子申請（右記2次元コードからアクセス可）から申し込み 報酬／約7万円（前回調査の2調査区分の実績。1調査区はおおよそ40～70世帯）※報酬は担当する調査区の世帯数によって異なる 図総務課 ☎481-7341・図toukei@w2.city.chofu.tokyo.jp



市民課・保険年金課・納税課の休日窓口

期 4月11日(出)・26日(日)、5月9日(出)
 時 午前9時～午後1時
 備 保険年金課は国民健康保険のみ取り扱い
 所 市民課 (市役所2階) ☎481-7041～5
 保険年金課 (市役所2階) ☎481-7052
 納税課 (市役所3階) ☎481-7214～20

令和元年分確定申告(申告所得税・贈与税・個人事業者の消費税)の申告・納付期限の延長

申告書は市役所には提出できません。持参の場合は、直接武蔵府中税務署へ提出してください。

申告・納付期限／4月16日(休)

○パソコン・スマホでe-Tax送信

パソコンやスマートフォンをお持ちの方は、マイナンバーや税務署で発行するID・パスワードを使って、自宅などからe-Taxを利用して申告できます。
 ※e-Taxを利用できない場合は、国税庁☎「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書を印刷し、郵送などで提出することもできます

○令和元年分の還付申告

5年間申告することが可能で、令和6年12月31日まで申告できます。

所 武蔵府中税務署 ☎042-362-4711 (市民税課)

国民年金前納割引制度(現金払い前納)

納付書で国民年金保険料1年度分を一括で前払い(前納)すると、年間で3520円の割引、6カ月分を前納すると、半年間で810円の割引となります。これらの納付書は日本年金機構から4月上旬に送付されます。

納付書で2年度分の前納も可能です(年金事務所へ要問い合わせ)。2年度分、1年度分、6カ月分(前期)前納の納付書の使用期限は4月30日(休)です。

所 日本年金機構府中年金事務所国民年金課 ☎042-361-1011 (保険年金課)

住まい・街づくり・環境

令和2年度①生産緑地地区の新たな指定申請と②特定生産緑地の指定受付

受付期間／4月6日(月)～①5月29日(金)②令和3年3月31日(火) (①②共に土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

受付時間／午前9時～午後5時

備 申請書などは①農政課で配布②意向調査を基に生産緑地所有者の方に郵送

所 農政課 (市役所3階) ☎481-7181

空間放射線量の測定結果

3月に、市内公共施設の定点測定場所10カ所で空間放射線量を測定した結果、全測定場所で除染実施区域となる基準の0.23マイクロシーベルトの4分の1程度でした。測定結果は、市☎(右記2次元コードからアクセス可)をご覧ください。

所 環境政策課 ☎481-7087



健康

お薬手帳の活用を

薬は用量と用法を守って服用することが大切です。飲み合わせや重ねて飲むことによって薬で副作用を起こすことがあります。

薬を安全に飲むため、アレルギーなどの大切な情報をお薬手帳に必ず記載しましょう。お薬手帳は、通院先や薬局ごとに作らず、1人1冊にまとめて医師・歯科医師・薬剤師に提示してください。

所 保険年金課 ☎481-7566

医療機関受診勧奨通知を3月下旬に送付

生活習慣病の重症化予防には、早期の治療開始が重要です。

案内が届いた方は、医療機関で受診してください。
 令和元年5～8月に受診した国民健康保険の特定健康診査の結果が「要医療」となった方のうち、医療機関での受診が確認できない方

受診を勧める案内を郵送後、受診状況について、保険年金課から電話で確認する場合あり

所 保険年金課 ☎481-7566

乳がん検診

【市内検診機関】※12日までの申し込みは翌月、13日以降の申し込みは翌々月の受診

実施場所	検診日	申し込み方法
①調布東山病院 【定員各月200人】 (調布駅から徒歩1分)	月・火・木・金・土曜日の午後	☎481-5515 所481-5514 (月～土曜日 午前9時～午後4時30分)
②調布病院 【定員各月100人】 (調布駅、京王多摩川駅から徒歩バス)	月～金曜日の午後	☎484-2626 所481-0323 (月～金曜日 午前9時～午後4時30分 土曜日 午前9時～午後0時30分)
③つつじヶ丘 神代クリニック 【定員各月150人】 (つつじヶ丘駅から徒歩5分)	月～水曜日の午前	☎443-2246 (月～水曜日 午前9時～11時・午後3時～5時 土曜日 午前9時～11時)
④飯野病院 【定員各月100人】 (調布駅から徒歩1分)	金曜日の午後・土曜日	☎483-8851 (月～水・金・土曜日 午前9時～午後5時)

【市外検診機関】

実施場所	検診日	定員
⑤財東京都予防医学協会 (都営地下鉄・JR・東京メトロ市ヶ谷駅から徒歩5分)	6月1日(月)～26日(金)(土・日曜日、祝日を除く)の午前・午後、6日(土)・20日(土)の午前	各日 申し込み順 午前2人 午後2人

所 昭和56年3月31日以前に生まれた女性

内 問診、視触診、マンモグラフィー

費 1500円(検査時持参)

受診できない方／①平成31年4月以降の市の乳がん検診受診者②乳腺科治療または経過観察中③生理直前、生理中④妊娠中(可能性あり含む)⑤授乳中⑥心臓ペースメーカー、豊胸手術など乳房内に人工物がある方
 所 電話またはFAX (①②のみ) で住所、氏名、生年

月日、年齢、電話番号、検診希望日(FAXの場合のみ第3希望まで)を各申し込み先へ、⑤4月7日(火)午前9時から電話で健康推進課☎441-6100へ

ハチマルニイマル 8020表彰のための無料歯科健診

市内在住の80歳以上で、20本以上の歯がある方を診査し、歯を大切にされ、多くの歯を残している方を表彰する「8020健康賞」の候補を選びます(過去に受賞したことのある方を除く)。

所 4月25日(土)までに直接調布市歯科医師会会員の歯科クリニックへ

備 表彰式は6月6日(出)に文化会館たづくりむらさきホールで実施

所 調布市歯科医師会 ☎485-4892、健康推進課 ☎441-6100

あなたの骨の健康度チェック

所 5月21日(休)午前9時10分～正午

所 文化会館たづくり西館保健センター1階

所 市内在住の18～64歳(昭和31年4月1日～平成15年3月31日生まれ)の女性(妊娠中の方、過去5年以内に骨密度検査を受診した方、骨粗しょう症と診断されたことがある方、現在治療中の方を除く)

内 レントゲンによる骨密度測定、今からできる骨を丈夫にする生活習慣、運動、カルシウムの多い食事についてなど

所 申し込み順36人 費 無料

備 未就学児(所申し込み順6人)

所 4月7日(火)午前9時～20日(月)に電話で健康推進課☎441-6082へ

高齢者用肺炎球菌定期予防接種(一部費用助成)

肺炎は、日本人の死因の第5位で、死亡者の98%以上が65歳以上です。予防接種を受けることで肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。

所 令和3年3月31日(火)まで

所 調布市・狛江市・三鷹市の指定医療機関

所 これまでに肺炎球菌予防接種(23価)を受けたことのない、次の①②いずれかに該当する方①下表対象年齢の方(4月中旬頃通知予定)②接種日に60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害があり、1級の身体障害者手帳を所持しているか、これと同等の状態にある方

費 5000円※生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は受給証明書を医療機関に提出すると無料

所 健康保険証

令和2年度 高齢者用肺炎球菌定期予防接種対象者

年齢	対象となる生年月日
65歳	昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
70歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
75歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
80歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
85歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
90歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
95歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
100歳	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生

※上記の表に該当する方でも、過去に受けたことがある方(自費を含む)は助成対象外

所 健康推進課 ☎441-6100

みんなでなくそう 特殊詐欺

還付金詐欺のアポ電に注意

確定申告を悪用し市役所職員や銀行員などを名乗り、「税金が戻ります」「医療費が戻ります」などと言って、無人ATMに誘い出しお金を振り込ませようとするアポ電が、市内にも多数入電しています。

自宅にいたときも留守番電話に設定し、電話に出ないようにしましょう。

アポ電がかかってきたら、電話をすぐに切って調布警察署まで通報をお願いします。

★電話でお金のお話がいたら、それは詐欺です

所 調布警察署生活安全課 ☎488-0110

所 総合防災安全課 ☎481-7547



ごみダイエット通信 140

資源物地域集団回収事業

ごみ減量と資源化を進めるため、集団回収への参加とご協力をお願いします。

資源物地域集団回収事業とは、子ども会や自治会など、おおむね20世帯以上が加入している市民団体が市に登録し、資源物を集め、市が資源物の量に応じて奨励金を交付する事業です。

市では、新聞・雑誌・ダンボールなどの古紙類、缶、びん、古布(衣類)、牛乳パックが資源物の対象となり、1kg当たり8円の奨励金を交付します。詳細は、市☎を参照するかお問い合わせください。

「調布市ごみアプリ」配信中

スマートフォンでごみに関する情報を簡単に確認できるアプリケーションです。

「ごみの収集日カレンダー」や「ごみ分別辞典」、「ごみの出し方」、「よくある質問」、設定した時間にごみ出しを知らせてくれる「アラート機能」など便利な機能があります。

ダウンロード方法／①右記2次元コードを読み取り、ダウンロード②「App Store」または、「Google Play」からダウンロード※ダウンロードは無料。通信費は利用者負担

App Store



Google Play



所 ごみ対策課 ☎481-7812

●市税がペイジー(Pay-easy)で支払い可能に インターネットやATMのペイジーで市税が納付できます。

対象の税目／市・都民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税

納付方法／1月から発行している対象税目の納付書(赤色)に記載の納付番号などをインターネットやATMに入力し支払い 所 納税課 ☎481-7214～20

調布市特定不妊治療費助成制度

市では、特定不妊治療（体外受精・顕微授精）について、都が実施している特定不妊治療費助成制度に加え、治療費の一部を助成します。

助成内容／1年度（4月～翌年3月まで）につき1回。上限額1万円

※次の条件を全て満たす方①東京都特定不妊治療費助成制度の助成決定を受け、その決定日に夫婦のどちらかが市内在住②ほかの区市町村から、同種の助成を受けていない

申請期限／東京都特定不妊治療費助成制度の助成決定日の属する年度内（ただし、1～3月に東京都から決定を受けた方に限り、次年度の6月30日まで申請可。この場合次年度の助成となります）

調健康推進課 ☎441-6100

風しん抗体検査・定期予防接種（風しんの追加的対策事業）

公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の男性を対象にクーポン券を送付します（4月下旬発送予定）。

※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性（風しん抗体検査で十分な量の風しんの抗体があることが判明している方は検査不要）

※指定医療機関

※無料

※調クーポン券の申請は健康推進課 ☎441-6100へ



スポーツ

スポーツ安全保険

国内でのスポーツ・文化・ボランティア・地域活動中や、活動の往復移動中の事故や第三者に与えた傷害を補償する保険で、1団体4人以上で加入できます。

※詳細は、案内冊子（スポーツ振興課（市役所8階）、スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー（文化会館たづくり11階）、総合体育館などで配布）や市役所 **※**参照

調スポーツ振興課 ☎481-7496

体育協会 ☎481-6221 専用 **※**あり
〒182-0011 深大寺北町2-1-65 総合体育館内

令和2年度体育協会スポーツ情報誌を発行

年間の一般スクールやジュニアスクールなどの情報を掲載しています。市内全戸に配布するほか、スポーツ振興課（市役所8階）と総合体育館で配布します。

令和2年度リフレッシュ体操スクール（第1期）

期5～8月

※4月15日（水）（必着）

※詳細は広報紙「みんなでスポーツinちょうふ」または体育協会 **※**参照

調体育協会

1ヌードルトレーニング（全10回）

※5月8日～7月10日の毎週金曜日

※午前9時10分～50分（各回終了後、11時40分までプール個人利用可）

※水中で浮き棒を使いひざ痛・転倒予防

調浅井貴子（調布市スポーツ指導員）

定15人（多数抽選）

費4000円（初回持参）

※水着、水泳帽子、タオル

2バランスボールエクササイズ（全5回）

※①5月11日（月）②25日（月）③6月8日（月）④22日（月）⑤29日（月）

※午後1時～2時30分

調井村智子（調布市スポーツ指導員）

定10人（多数抽選）

費2000円（初回持参）

※運動のできる服装、室内用シューズ

3初心者スイミングスクール（全7回）

※5月13日～6月24日の毎週水曜日

※午前10時30分～正午

調調布市水泳連盟指導員

定20人（多数抽選）

費3500円（初回持参）

※水着、水泳帽子、ゴーグル、タオル

4パーソナルトレーニング（5月）

※5月13日（水）・27日（水）

※1クラス／午前10時30分～11時15分、2クラス／午前11時30分～午後0時15分、3クラス／午後1時30分～2時15分

調泉原 茜（体育協会インストラクター）

定各クラス1人（多数抽選）

費400円

1～4共に

※総合体育館

※市内在住・在勤・在学の15歳以上（中学生を除く）

※運動のできる服装、室内用シューズ、ハンドタオル

※4月15日（水）（必着）

調体育協会 **※**から申し込み、または往復はがき（1枚1教室）にスクール名（**4**は希望日・時間を第3希望まで）、住所、氏名、生年月日（西暦）、年齢、性別、電話番号を明記し、体育協会へ（連記不可）

調体育協会

A緑ヶ丘ジュニアテニススクール（全6回）

※5月10日～6月

14日の毎週日曜日

※午前10時～正午

※市民緑ヶ丘テニスコート

※市内在住・在学の小学2～6年生

調調布市テニス連盟指導員

定30人（多数抽選）

費3000円（初回持参）

※運動のできる服装、帽子、ラケット（貸し出しあり）

B月曜ジュニアスイミングスクール（全5回）

※①5月11日（月）②25日（月）③6月8日（月）④22日（月）⑤29日（月）

※午後4時30分～5時50分

※市内在住・在学の泳げない小学生

定20人（多数抽選）

費2500円（初回持参）

C水曜日ジュニアスイミングスクール（全5回）

※①5月20日（水）②6月3日（水）③17日（水）④7月1日（水）⑤15日（水）

※午後4時30分～5時50分

※市内在住・在学の泳げない小学生

定20人（多数抽選）

費2500円（初回持参）

B・C共に

※総合体育館 **調**調布市水泳連盟指導員

※水着、水泳帽子、ゴーグル

A～C共に

調4月15日（水）までに体育協会 **※**から申し込み

調体育協会



災害時の協定締結

調総合防災安全課 ☎481-7346

◎災害時における被災者支援に関する協定

締結先／東京都行政書士会調布支部

締結日／2月26日

協定内容／被災者が生活再建を図るための総合的な相談や、官公署に提出する書類の作成などについて、東京都行政書士会調布支部から支援を受ける

◎災害時におけるIT支援に係る協定

締結先／サイボウズ㈱ **締結日**／2月27日

協定内容／災害支援チームによるボランティア活動とITに係る後方支援、IT機器の緊急提供、災害支援ライセンスの提供などについて、サイボウズ㈱から協力を得る。平常時は、災害を想定した事前準備や連絡体制の整備を行う支援を受ける

◎災害時の施設利用に関する協定

締結先／（社福）巢立ち会

締結日／2月27日

協定内容／障害福祉サービス事業所シンフォニーを、支援を必要とする精神障害者などの災害時要配慮者のための二次避難所として利用する

◎災害時における一時滞在施設使用に関する申し合わせ事項確認書の締結

締結先／創価学会東京事務局

締結日／3月10日

協定内容／災害時に創価学会調布平和会館を近隣住民または帰宅困難者の一時滞在施設として利用する



採用情報

※詳細は市役所（右記2次元コードからアクセス可）参照



令和2年度 会計年度任用職員

①児童館・学童クラブ専門支援員

②事務補助員（児童館・学童クラブ）

勤務形態／原則週3～5日

時給／①1600円②1020円（有資格1100円）

※調申込書・受験票（児童青少年課（市役所3階）で配布または市役所から印刷可）、資格を証する免許証などの写し、返信用封筒（長形3号封筒に返信先を記入の上、84円切手を貼付）を〒182-8511市役所児童青少年課 ☎481-7534へ郵送または本人が持参（持参の場合は返信用封筒不要）

地域包括支援センターときわぎ国領正規職員

業務内容／相談業務

勤務形態／午前9時～午後6時

資格など／保健師または正看護師（在宅看護などの経験を有する方）、精神保健福祉士（在宅福祉の経験があればなお可）のいずれかの資格を有する方

調調総合福祉施設ときわぎ国領（国領町8-2-65） ☎03-5438-1011（高齢者支援室）

（社福）調布市社会福祉事業団職員（福祉職）

資格など／7月1日現在60歳未満で、普通自動車運転免許を有する方

調調履歴書（写真貼付）と資格・免許証明書の写しを、5月1日（金）までに〒182-0032西町290-4調布市社会福祉事業団本部事務局 ☎481-7493へ持参または郵送（平日午前9時30分～午後4時30分）（障害福祉課）

調布市知的障害者援護施設なごみ非常勤職員

業務内容／知的障害者の生活支援（食事・入浴など生活全般に関わる支援や、散歩・創作活動などの日中活動支援）

勤務形態／8時間勤務（夜勤あり）※勤務時間は応相談。夜勤のみ勤務可

時給／1100円（深夜1510円）

調調電話で調布市知的障害者援護施設なごみ（西町290-4）・保坂 ☎481-7371へ（障害福祉課）

調布市社会福祉協議会正規職員

資格など／4年制大学卒業で、普通自動車運転免許を有し、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・教員免許のいずれかの資格を有する40歳以下の方

給与／新卒（大卒）：月額18万3700円（別途各種手当あり）

採用日／7月1日（水）

※詳細は調布市社会福祉協議会 **※**（右記2次元コードからアクセス可）参照



調調4月28日（水）までに申込書、受験票（社会福祉協議会 **※**から印刷可）を〒182-0026小島町2-47-1調布市社会福祉協議会 ☎481-7617へ本人が持参または郵送

「暮らしの情報」は10面に続きます

東日本大震災による避難者の方へ

市では、東日本大震災により市内に避難している世帯を対象に、ごみ袋を無料で交付します。詳細はお問い合わせください。

※①東日本大震災により居住継続が困難となり、市内に居住することとなった世帯②原子力発電所の周辺において、放射能などの影響により居住継続が困難となり、市内に居住することとなった世帯

調ごみ対策課 ☎481-7812

証明書自動交付機は令和2年6月末で廃止（予定）

証明書自動交付機廃止後はマイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスをご利用ください。マルチコピー機が設置されている全国のコンビニエンスストアでマイナンバーカードを使って、住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できます。 **調**市民課 ☎481-7043

令和2年度

予算と 主要な施策

一般会計予算 929億9000万円

一般会計予算は、総額929億9000万円となり、
令和元年度と比較して11億8000万円、1.3%の増となっています。

令和2年度予算編成方針

- ①基本計画や財政フレームを基本とした計画事業の着実な推進と、市民の安全・安心の確保や市民生活支援への継続した取り組み
- ②あらゆる角度からの歳入確保や事務事業の見直し・改善による経常経費縮減の取り組みなど、財政の弾力性向上に向けた行政改革の推進
- ③財政の健全性を維持するため、複数年次を見据えた財政構造の改善と財政基盤強化への取り組み

図予算：財政課☎481-7304 主要な施策：政策企画課☎481-7368

令和2年度は、後期基本計画(令和元年度～4年度)の2年次目です。市では、基本計画に基づくまちづくりを着実に推進するとともに、市民の安全・安心の確保と市民生活支援に継続的に取り組むための予算を編成しました。

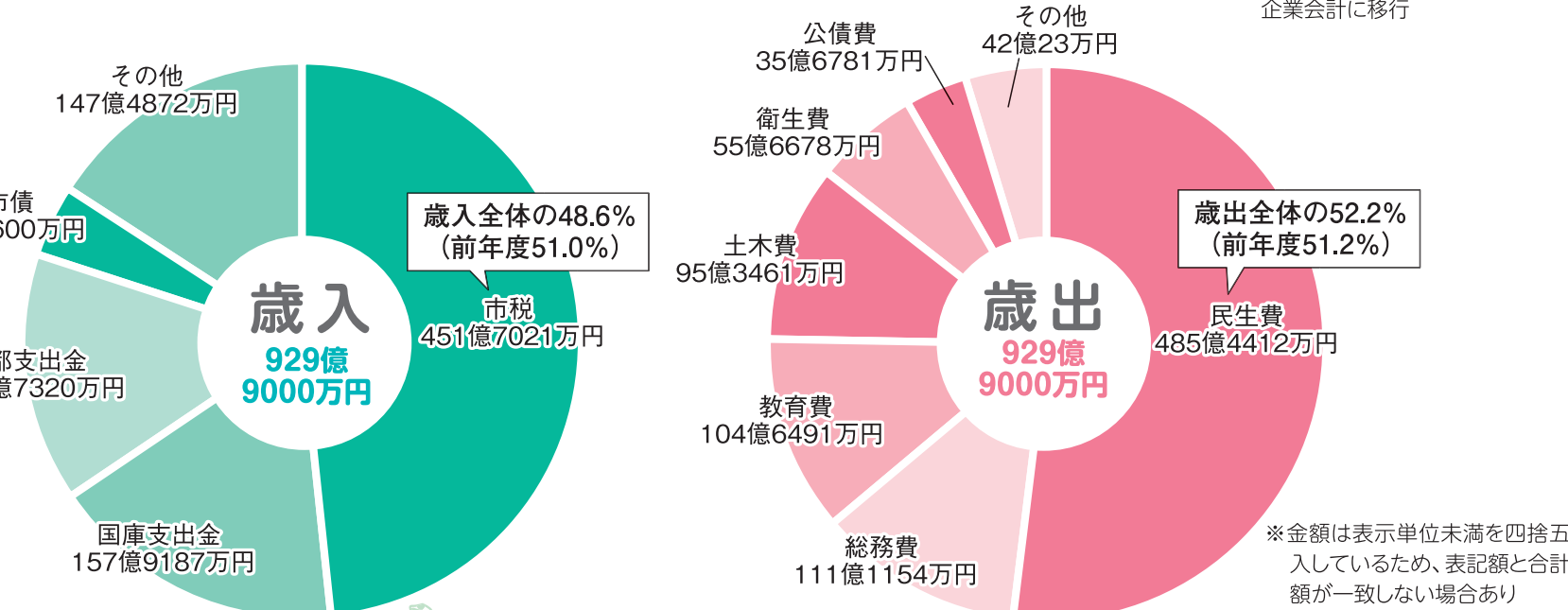
予算書・市政経営の概要(予算参考資料)の公開場所／
公文書資料室(市役所4階)、各図書館

他市には予算の概要を掲載

令和2年度 会計別予算額

会 計	令和2年度	対前年度増減額	増減率
一 般 会 計	929 億 9000 万円	11 億 8000 万円	1.3%
特 別 会 計	442 億 2558 万円	▲ 24 億 3452 万円	▲ 5.2%
国民健康保険事業	211 億 297 万円	▲ 1 億 1915 万円	▲ 0.6%
用地	11 億 615 万円	7211 万円	7.0%
下水道事業	—	▲ 34 億 6694 万円	皆減
介護保険事業	165 億 9452 万円	9 億 3571 万円	6.0%
後期高齢者医療	54 億 2195 万円	1 億 4376 万円	2.7%
公 営 企 業 会 計	57 億 5580 万円	57 億 5580 万円	皆増
下水道事業	57 億 5580 万円	57 億 5580 万円	皆増
合 計	1429 億 7138 万円	45 億 128 万円	3.3%

※下水道事業は令和2年度から公営企業会計に移行



市民1人当たりの各目的別予算額

令和2年度の予算総額929億9000万円を人口23万7054人(令和2年1月1日現在)で割ると、市民1人当たりの予算額は39万2273円になります。
各目的別の市民1人当たりの予算額は次のとおりです。(予備費などは除く)

農業費 592円 市内農業の育成、市民農園の運営などに関する経費	商工費 1811円 市内商工業の振興や観光に関する経費	土木費 4万221円 道路や公園の整備など都市基盤の整備に関する経費	消防費 1万2542円 市内の地域防災対策などに関する経費	教育費 4万4146円 小・中学校などの教育関係・スポーツなどの社会教育に関する経費	公債費 1万5051円 公共施設の建設など多額の支出をするために借入れた資金の返済に関する経費
議会費 2152円 市議会の運営に関する経費	総務費 4万6873円 市役所の運営、文化・コミュニティの振興、防犯対策などに関する経費	民生費 20万4781円 子どもから高齢者までの福祉などに関する経費	衛生費 2万3483円 市民の健康管理、ごみ処理などに関する経費	労働費 198円 市内の勤労者互助会、労働振興などに関する経費	

市政経営の重点

令和2年度に実施する主な事業

新は新規事業 拡は拡充事業

※事業費は原則として100万円未満を四捨五入して掲載

5つの重点プロジェクト

重点プロジェクト① 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくる

地域の防災・防犯力を高める

- 防災市民組織の育成……………400万円
- 調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進……………300万円
- 防災備蓄品の確保・充実……………3500万円
- 災害情報システムの維持管理・充実……………3 億円
- 消防団の対応能力の向上……………5700万円
- 命の教育活動の推進……………500万円
- 犯罪抑止対策の推進……………5700万円

災害に強い都市基盤をつくる

- 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業……………9500万円
- 下水道施設の機能維持……………5 億3300万円

重点プロジェクト② 子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくる

子育て環境を充実させる

- 待機児童対策の推進……………12億1200万円
- 学童クラブ施設の整備……………1500万円
- 出産・子育て応援事業……………2200万円

子ども・若者の健やかな成長と自立を支える

- 子ども・若者への支援……………2000万円

学校教育環境を充実させる

- 小・中学校施設の整備……………20億300万円
- 地域人材等を活用した教育の充実……………6200万円
- 特別支援教育の推進……………4500万円

重点プロジェクト③ 高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまちをつくる

高齢者の暮らしを支える

- 地域包括支援センターの充実……………3 億6300万円
- 介護予防・日常生活支援総合事業の展開……………5 億9900万円

障害者の暮らしを支える

- 障害者の就労支援……………6500万円
- 障害児・者医療的ケア支援事業……………500万円

地域福祉を推進する

- 地域福祉コーディネーター事業の推進……………6300万円
- 福祉人材育成事業の推進……………2000万円

重点プロジェクト④ にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくる

まちの活力を生み出す都市をつくる

- 駅前広場の整備……………1 億600万円
- 鉄道敷地の整備……………5 億2900万円
- 中心市街地における区画道路等の整備……………3400万円
- 道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成……………22億600万円
- 自転車等駐車場の整備・有料化……………3500万円

にぎわい・交流のあるまちをつくる

- 商店街活性化の推進……………4200万円
- 中小企業・小規模事業者の支援……………4800万円
- 「映画のまち調布」の推進……………1500万円
- 東京2020大会等を契機としたスポーツ振興による多面的効果の創出……………7800万円

重点プロジェクト⑤ 人と自然が共生するうおいのあるまちをつくる

豊かな水と緑を大切に守り生かす

- 公園・緑地、産緑樹林地の保全……………8 億3400万円
- 公園・緑地等の整備……………1 億1800万円
- 深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用……………2100万円
- 都市農地の保全・活用……………2200万円

良好な景観を創出する

- 景観計画・景観条例の運用……………500万円
- 深大寺地区におけるまちづくりの推進……………1300万円

その他の主な新規・拡充事業など

重点プロジェクト1 関連事業

- 新地域防災計画(風水害編)の改定、国土強靱化地域計画の策定
- 台風19号対応を踏まえた取り組み(洪水ハザードマップの更新、想定浸水深の表示、調布幹線への流向計の設置ほか)
- 災害時における市ホームページなどの機能改善
- 通学路などの安全確保の推進(防犯カメラの増設、交通安全対策)
- 新市庁舎などの非常用電源設備の基本設計



通学路の安全確保の推進
(防犯カメラの増設)

重点プロジェクト2 関連事業

- 新多胎児家庭における育児用品等購入費助成事業の実施
- 認可保育園などの紙おむつの廃棄処理の実施
- 保育所や幼稚園などのICT環境の整備
- 児童虐待防止センター事業の充実(相談体制の強化)
- 教員の働き方改革の推進(校務支援システムの本格稼働に向けた取組など)
- 新学習指導要領への対応(ICT教育の推進、外国語教育)
- 児童用タブレット端末の導入(小学校)

重点プロジェクト3 関連事業

- 再犯防止推進計画策定に向けた検討
- 新生活保護制度に基づく自立支援事業の拡充(健康管理支援の実施)
- 第8期高齢者総合計画の策定
- 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の策定(障害者総合計画の一部改訂)
- 重度障害者等グループホームの充実(新規施設の運営支援)
- 商工会と連携した障害理解の促進(地域共生推進ふれあい商店等補助事業)
- 子ども発達センターの児童発達支援センター化
- がん検診の充実(胃内視鏡検査における対象年齢の拡大)
- ロタウイルスワクチン定期予防接種の実施
- 受動喫煙防止対策に関する取り組み



調布市受動喫煙
ゼロの店ガイドブック

重点プロジェクト4 関連事業

- 都市計画マスタープランの改定、用途地域の指定方針・指定基準の見直し検討
- 新東部地区交通環境改善事業の促進に向けた検討
- 住民発意の街づくりの推進(柴崎駅周辺、西調布駅周辺、深大寺北部地区など)
- 空き家等対策計画に基づく取り組みの推進
- シェアサイクルの取り組みの推進
- 重点プロジェクト5 関連事業
- 花いっぱい運動の取り組みの推進
- 都市農業育成対策事業の充実
- 都市農業活性化支援事業の実施
- 新農業体験ファーム新規開園補助
- 環境基本計画の改定(中間見直し)
- 地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)の改定



飛田給・西調布・
調布駅前の
おもてなしガーデン
(飛田給駅前)

その他事業・行革プラン関連事業

- 新(仮称)公共施設マネジメント計画の策定
- 新総合福祉センターとグリーンホールの整備に向けた考え方の取りまとめ
- クリーンセンター跡地活用の推進(PPP事業の推進)
- (仮称)道路総合管理計画と無電柱化推進計画の策定
- 新国領第二ふれあいの家の用地取得
- 新総合体育館改修工事(特定天井・大体育室床・照明)
- 新スポーツ施設の体育館の空調整備の推進
- 新公立(公設民営)保育園の公私連携型保育所への移行(深大寺保育園)
- 新児童館における民間活力の活用(深大寺児童館学童クラブ)
- マイナンバー制度の適切な運用(カードの交付推進、税証明書のコンビニ交付の実施)
- 新子育てワンストップサービス(マイナンバー制度における電子申請手続)
- 中学生の広島平和派遣(ピースメッセンジャー)事業
- 新男女共同参画推進プラン策定に向けた検討
- 深大寺白鳳仏国宝指定記念講演会講演録の作成
- 新クリーンエネルギー自動車の購入
- 新市庁舎におけるWi-Fi環境の整備
- 新国史跡下布田遺跡整備基本計画の策定
- 働き方改革の推進(時間外勤務削減と定時退庁の推進、変則勤務・テレワークの試行実施など)
- 新会計年度任用職員制度の導入・適切な運用



中学生広島平和派遣事業
(ちようぶピースメッセンジャー)